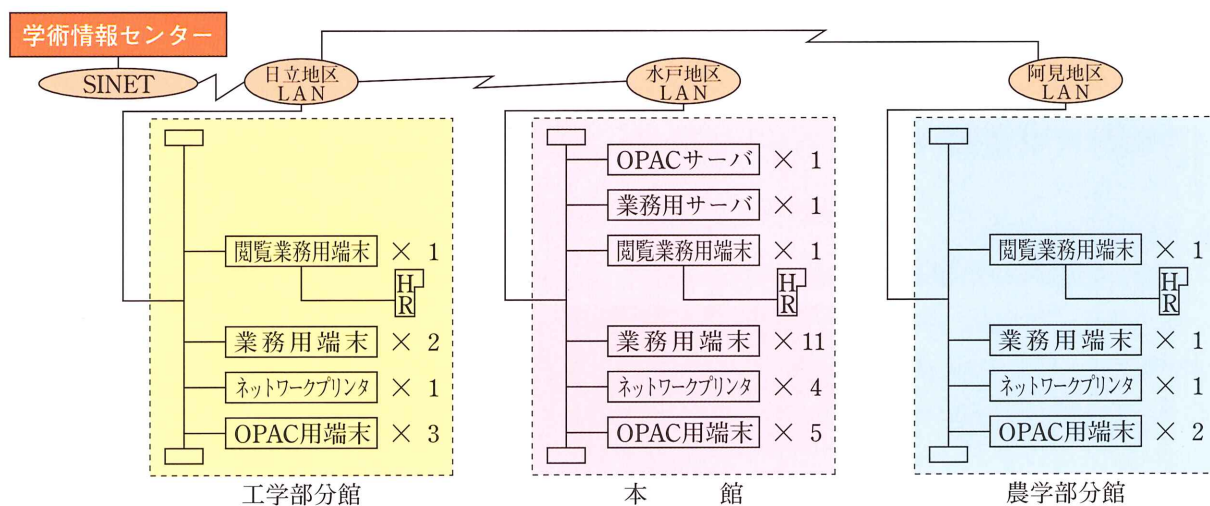


7 情報システム

業務システム

図書館では、閲覧業務、相互利用業務、図書業務、雑誌業務など業務全般にコンピュータを導入して業務の合理化・省力化を図っている。また、全国規模の学術情報システムに参画して全国総合目録データベースの構築に寄与しつつ、利用者にはオンライン蔵書検索サービス（OPAC）を提供している。利用者は、図書館に来なくてもインターネットのWWWを使ってOPACを24時間（データ更新時を除く）使うことができる。



業務システム概念図

CD-ROMサーバシステム

CD-ROMで提供される文献情報データベースを研究室からでも学内LANを經由して検索できるシステムである。検索はWindows版の専用検索ソフトのほかtelnetでも行えるので、検索するパソコンの機種を問わないシステムとなっている。データベースは現在のところ教育関連分野の世界的データベースであるERIC (1966-)を提供している。サーバ機は本館に置き、24時間のサービスを行っている。また、専用端末機が本館と各分館に置かれている。

その他

1. スタンドアローンCD-ROM検索用パソコン

	利用できる主なCD-ROM
本館 (2台)	雑誌記事索引 J-BISC 朝日新聞記事 戦後50年朝日新聞記事見出し 日本経済新聞記事
工学部分館 (2台)	Current Contents
農学部分館 (2台)	AGRICOLA AGRIS

2. DIALOG等のオンライン情報検索用パソコン (本館1台、工学部分館1台)

3. 総合情報処理センター提供の教育用パソコン (本館20台)